

当院でファロー四徴症の治療を受けられた患者さん・ご家族様へ 研究へのご協力をお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、日常診療で得られた以下の診療情報を研究データとしてまとめるものです。研究のために、新たな検査などは行いません。この案内をお読みになり、ご自身またはご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に診療情報を使ってほしくないとのご意思がある場合は、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。

ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データから情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

対象となる方

1977年～2017年に、ファロー四徴症で入院し、手術を受けた方

研究課題名

ファロー四徴症修復術の遠隔成績の検討

研究責任者

国立循環器病研究センター 小児心臓外科 部長 市川 肇

研究の目的

ファロー四徴症術後長期にわたる治療効果を調査するため

利用する診療情報

ファロー四徴症の手術における手術時間・人工心肺時間・心筋虚血時間・使用した人工材料等。術中の計測データとして右室切開長、右室長、右室流出路径、右室圧/左室圧等を、術前の患者因子として、手術時年齢・体重・身長・性別・染色体異常・既往手術の有無等。術後経過として、死亡・不整脈発生・再手術の有無。

研究期間

2019年7月31日より2023年3月31日まで（予定）

個人情報の取り扱い

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

問合せ先

国立循環器病研究センター 小児循環器科

担当医師 市川 肇

電話 06-6170-1070(代表)